

7の7

広報

平成15年 NO.594

短冊に願い

7月7日の七夕。保育所では、園児たちが「元気で仲良く暮らせますように」と思いをつづった短冊をササにくくりつけ、願いごとをしました。

働く

ことの意味を知る

中学生が職場体験を通して生きる力を学ぶ「ワクワク日野」職場体験活動が、6月25日から27日の3日間、町内13事業所で開かれました。中学生は学校を離れ、実際に働いて地域の一員としての自覚を深めました。

日野中学校の生徒が 事業所で職場体験

中学生が地域の職場で働くことを学ぶ「ワクワク日野」職場体験活動が、6月25日から27日まで開かれました。日野中学校の2年生29人は、町内の事業所に3日間、数名ずつに分かれて職場体験をしました。

今年は、販売・サービス業・福祉施設などさまざまな職種13か所の事業所などが中学生を受け入れました。

地域社会の中で 働き自覚を持つ

この職場体験活動は、生徒が学校を離れ、地域社会の中で実際に働くことにより、その体験の中から「生きる力」や感謝の気持ちを感じとってもらおうという活動です。

地域を愛する心を持ち、その一員としての責任と自覚を深めてほしいと、9年前から2年生を対象に行っています。

学校・家庭・地域が 協力し合い育てる

職場体験は、3日間という短い期間ではありましたが、

【水谷石油】

水谷修一さん(指導ボランティア) 中学生には、何事にも興味や目的意識を持って挑戦してほしいです。地域の受け皿として今後も生徒を受け入れていきたいです。



左から 水谷修一さん 西村亮佑さん 宇田直斗さん

西村亮佑さん(中学生) 仕事は大変だと思ったけど、期間中はとても充実していました。窓拭きやタイヤ交換が楽しかったです。宇田直斗さん(中学生) お客さんから声をかけてもらえてうれしかったです。この貴重な体験を将来に生かしていきたいです。



【かじか荘】

中川久美子さん(指導ボランティア) 仕事を通して、働くことの厳しさや楽しさ、生きがいを感じてほしいです。中学生には、いつまでも人に対するやさしい気持ちを持ち続けてほしいです。



小林綾子さん(中学生)

人と接することは、大変だと感じました。将来は福祉関係の仕事に進みたいと思っています。



左から 杉本香織さん 中川久美子さん 小林綾子さん

杉本香織さん(中学生) 働くことの大切さなど学校では学べないことがたくさん感じられて良かったです。

中学生
受け入れ先

町内13事業所
主な仕事内容

事業所名	主な内容
水谷石油	洗車、給油など
ジョモネット山陰	洗車、給油など
出雲街道根雨宿一番館	商品仕分け、整理など
窪田書店	店舗の手伝いなど
リバーサイドひの	フロント接客など
文化センター	図書館窓口の受付など
富士印刷	パソコン作業など
遠藤工務店	壁下地張りなど
根雨・日野・黒坂保育所	保育補助など
デイサービスセンターかじか荘	食事介助など
日野病院	看護業務の補助など



特集 「ワクワク日野」 職場体験活動



学校・家庭・地域は、とても充実した時間を過ごしました。生徒たちは「仕事の大変さを感じた」「将来の貴重な体験になった」など社会の厳しさや働くことのすばらしさを実感しました。

家庭では、子どもと親がともに生き方や将来像について真剣に話し合い、家族のきずなを強めました。

地域は、子どもたちの受け皿として、もっと社会全体で子どもたちの健全育成について考えていかなければならないという意識を高めました。

今後は、学校・家庭・地域の三つが連携を深め、子どもたちの「生きる力」をどう育てていくが課題になります。

**心豊かにたくましく
自分で課題を探す**

「生きる力」とは、さまざまな体験活動の中からみずから進んで課題を見つけ、学び、考え、判断して問題を解決していける力のことを言います。人間関係を豊かにし、他人のことを思いやる心や感動する心など、心豊かにたくましく生きるための力です。

瀬田徹さん(中学生) 社会に出ると責任を持たなければならないことだと思いました。



左から 杉原友基さん 瀬田徹さん 坂口一二三さん

杉原友基さん(中学生) 家づくりを手伝いました。自分のした仕事が残るのでとてもいい思い出になりました。

お客さんがいて商売が成り立つということを理解し、礼儀正しい人間になってほしいです。残って働いてほしいです。

【遠藤工務店】
坂口一二三さん(指導ボランティア)



左から 木下弥生さん 佐々木彩音さん 千藤あゆみさん 松田暢子さん

木下弥生さん(中学生) 本に興味があり、この職場を希望しました。窓口業務や本の整理などを手伝いました。

佐々木彩音さん(中学生) お客さんへの対応が緊張しました。

千藤あゆみさん(中学生) 3日間で体験した仕事は、とてもやりがいがあった楽しかったです。

【町図書館】
松田暢子さん(指導ボランティア) 図書館の仕事で大切なことは「本が好き」と同時に「人が好き」ということです。あいさつ・笑顔・信頼がキーワード。中学生には図書業務を通して人間関係のすばらしさを感じてほしいです。



8月25日から

住民基本台帳ネットワークサービス

住民基本台帳カードを発行

昨年8月に始まった住民基本台帳のネットワーク化。全国市町村の窓口のどこでも共通の本人確認が可能になり、住民サービスの向上が図られました。さらに、今年の8月25日からは、住基サービス効率良く受けるための住民基本台帳カードを使ったサービスが始まります。



住基ネットのサービスをより効果的に（見本の住民基本台帳カード）

住民基本台帳カード

8月25日から発行

住民サービスの向上と行政事務の効率化を目指し、昨年8月から住民基本台帳のコンピュータネットワーク化（以下住基ネット）が図られました。

住基ネットは、住民票などの情報のうち、氏名・生年月日・性別・住所の情報、住民票コードなどの情報を都道府県などの関係機関とネットワークで結び、住民の皆さんの負担軽減やサービスの向上を目指すのも、導入により、全国市町村の窓口のどこでも共通の本人確認が可能となりました。

8月25日からは、この住基

ネットのサービスをより効率よく受けるため、住民基本台帳カードを使ったサービスが始まります。

高い秘密保持の

ICカードを使用

住民基本台帳カードは、本人確認情報が記録されているカードで、ICカード（半導体集積回路を埋め込んだもので記憶容量が多く、偽造や変造などが困難なカードで、高い秘密保持の機能を持っています）が使われます。

カードは

希望者に有料で発行

住民基本台帳カードの取得は、希望者にだけ有料（500円）で発行されます。カードは、顔写真付きで生年月日や住所が印刷されているタイプと名前だけ記載されるタイプの2種類があり、カード発行の申請時に選択します。

手続きは簡単

住民ふれあい課へ

カード発行の申請には、免許証など身分が分かるものの提示が必要になります。また、顔写真カードの交付には、顔写真（縦4・5センチ×横3・

5センチ）が1枚必要になります。窓口は、住民ふれあい課で、申請をしてから数日後に交付されます。

カードの有効期限は発行後10年間で、その後も必要であれば再交付されます。カードの発行は各市町村が行うもので、他の市町村に転出した時は無効になります。姓が変わったり、住民票コードを変えたりした場合も再交付を受ける必要があります。

ほとんどの市町村で

住民票の写しが交付

8月25日からは、住基ネットを活用し、今まで住んでいる市町村でしか受けられなかった住民票の写しの交付が、住民基本台帳カードなどを提示することにより、全国ほとんどの市町村で、本人や世帯の住民票の写しを受け取ることができるようになります。

また、住民基本台帳カードを持つと、ほかの市町村に引越する時の手続きなどがとても簡単になります。

問い合わせ先

役場住民ふれあい課

電話72・0333

子どもたちを

交通事故から守る

事故のない明るい町を目指す 町交通安全指導員

交通指導員14人を任命

住民の安全確保と意識高揚に努める

交通安全指導員の任期満了により、新しい指導員14人を7月1日、任命しました。

任命式では、梅林町長が指導員一人ひとりに辞令を交付（野田）が「住民の安全確保と意識の高揚に努めます」と

決意を述べました。

式後は総会が開かれ、山脇勉さんが会長に就任しました。交通安全指導員は、町の道路交通の安全保持や安全運動の推進を図るため、非常勤特別職として町が任命。定期的な街頭指導で子どもたちの通



定期的な街頭指導で通学する子どもたちの安全を守る指導員



事故防止の決意新たに

学や歩行者の安全を守っています。また、町の行事の交通指導や街頭広報など、事故防止に活躍しています。

町内では、交通事故をなくそうと、交通安全指導員会や母の会、安全協会などの団体が、街頭広報などの啓発活動を続けています。

新しい指導員14人を紹介

（任期は2年間）

【根雨第1支部】

梅林美利さん 中田幸美さん

【根雨第2支部】

山脇勉さん 入澤昭子さん

山川洋介さん 田口郁江さん

【日野支部】

松本敏紀さん 奥田陽子さん

【黒坂支部】

石田茂雄さん 安藤由見子

さん 金川正和さん 後藤長寿さん

【菅福支部】

稲田喜代子さん 長谷川弘

信さん

夏の交通安全期間中

街頭で呼びかける

交通安全意識を高め、事故を防止しようと、夏の交通安全県民運動の初日の7月9日、JA鳥取西部ふれあい食材センター（根雨）国道181号で、町交通安全対策協議会のメンバーら約20人が参加し、街頭広報を行いました。

交通安全指導員も参加し「交通ルールとマナーを守り、安全運転しましょう」と交通安全事故防止を呼びかけました。

この日は、安全運転を励行してくださいと、眠げさましに冷たい缶コーヒートチャシを手渡しました。



通行車両に安全運転を呼びかける

福祉で町づくりを推進

日野町社会福祉協議会が設立25周年 福祉大会を開く

地域の福祉の芽を
育てていきたい

町社会福祉協議会（小谷三郎会長）は、設立25周年を迎え、福祉のまちづくりを推進しようと、6月21日、福祉大会を町文化センターで開きました。

始めに、長年在宅介護してきた家族やボランティア活動を通して社会福祉の推進に貢献した個人、団体に表彰状と感謝状が手渡されました。小谷会長は「今後もあらゆる問題に取り組み、地域の福祉の芽を育てていきたい」とあいさつしました。

その後、流通科学大学教授の沢田清方さんを迎え「これからの地域福祉を考える」と題して講演を聞きました。沢田さんは「もう一度、福祉とは何かという原点に戻り、社会全体で考えていくことが大切です。地域の問題に触れ、自分の問題としてとらえてい



ボランティア体験の感想を話す小学生

きましよう」と話しました。

ボランティア活動を
続けていきたい

午後からは、地域で活動しているグループの実践発表がありました。

日野ボランティア・ネットワーク（小谷博徳代表）は、これまで取り組んできた活動やボランティア育成などの成果を発表。活動に参加している町内の小学生5人が「ボランティアはみんなのためになるし、自分のためにもなる」

「これからもぜひ続けていきたい」と発表しました。

黒坂小学校の生徒10人も、駅の清掃活動や高齢者宅訪問などで感じたことを「活動は大変だったけど、喜んでもらえて良かった」と話しました。その後は、日野高校生徒による荒神神楽や下榎女性会の花傘音頭、コーラスグループによる合唱がありました。

会場を訪れた約220人は、講演、実践発表を真剣に聞き入り、これからの地域福祉について考えました。

心豊かに暮らせる
福祉社会を確立

町社会福祉協議会は、住民だれもが心豊かに安心して暮らせる福祉社会を確立するため、昭和53年に社会福祉法人として設立。老人福祉センター（黒坂）内に事務局を置き、福祉に対する住民意識の高揚を図り、福祉のまちづくりを推進しています。



合併協議設立準備会の看板を掲げる日野・江府町長

合併協議会設立準備会を設立

日野・江府町の2町合併に向け準備を進める

日野町と江府町は、2町合併に向け、7月1日、合併協議会設立準備会を江府町に開設しました。

式には日野、江府町の執行部や議員など関係者約20人が出席。準備会会長の福田正臣

置。職員は日野・江府両町と県から派遣された5人です。

江府町長が「7月中には法定協議会設置の議決を得て、早急に合併に向けて準備を進めていきたい」とあいさつ。その後、福田江府町長と梅林日野町長が事務所に準備会の看板を掲げました。

合併協議会設立準備会の事務局体制を紹介します。

事務所は、江府町山村開発センター向かいの施設内に設

- 会長〓福田正臣（江府町長）
- 副会長〓梅林豊（日野町長）
- 事務局長 森正幸（江府町助役） 局長代理〓長谷川猶幸（日野町助役） 室長〓松田勲（日野町） 補佐〓西田哲（江府町） 次長〓西村昭（県職員） 主幹〓塔川和之（日野町） 主任〓長尾英俊（江府町）

異動 7月1日付（カッコ）内は旧任です。

【総務課】

主事 〓 谷口理恵（健康福祉課主事）

【企画振興課】

課長 〓 小谷学（教育委員会事務局教育課長）

参事 〓 松田勲（議事事務局長）

課長補佐 〓 松村謙（農林課主幹）

参事 〓 西村昭（鳥取県職員）

主幹 〓 埜川和之（住民ふれあい課戸籍住民係長）

【住民ふれあい課】

課長 〓 山形克彦（企画振興課長）

課長補佐 〓 妹尾秀博（企画振興課主幹）

係長 〓 遠藤律子（総務課主任）

主事 〓 景山政之（地域整備課主事）

主事 〓 神崎猛（健康福祉課主事）

【健康福祉課】

課長 〓 金田雅夫（地域整備課長）

参事 〓 田淵久之（同課課長）

主幹 〓 音田初志（文化センター所長）

主事 〓 中田早文（住民ふれあい課主事）

主事 〓 伊田達彦（住民ふれあい課主事）

【農林課】

課長補佐 〓 埜川正文（住民ふれあい課長補佐）

主事 〓 頭本敏仁（総務課主事）

【地域整備課】

課長 〓 恩田勉（企画振興課長補佐）

主幹 〓 松田暢子（図書館長）

主事 〓 住田秀樹（農業委員会主事）

主事 〓 山縣実（教育委員会事務局主事）

【支所】

主任 〓 松本秀俊（出納室主任）

【出納室】

主任 〓 佐々木竜也（住民ふれあい課主任）

【議事事務局】

局長 〓 長谷川弘信（農林課長補佐）

【農業委員会事務局】

局長 〓 西村千江子（健康福祉課主幹）

主事 〓 入澤真人（公民館主事）

【教育委員会事務局】

課長 〓 松本利秋（住民ふれあい課長）

課長補佐 〓 頭本みどり（同課主幹）

主任 〓 埜田高志（黒坂支所主任）

主事 〓 三好達也（地域整備課主事）

運転手 〓 小谷勉（学校給食センター運転手）

【文化センター・図書館】

文化センター所長 〓 山形利廣（農業委員会事務局長）

図書館長 〓 杉本準一（地域整備課主幹）

【学校給食センター】

運転手 〓 山川茂樹（教育委員会事務局運転手）

【派遣】 合併協議会設立準備会事務局へ

室長 〓 松田勲（企画振興課参事）

次長 〓 西村昭（合併推進室参事）

主幹 〓 埜川和之（合併推進室主幹）

【退職】 6月30日付

川上茂芳（教育委員会事務局主事）

第4回町議会定例会

一般会計 1億2786万8千円を追加

総額 35億1286万8千円に

第4回町議会定例会（6月議会）が、6月17日から24日

まで開かれ、町特定農村地域

活性化基金条例の制定、町手

数料徴収条例の一部改正、一

般会計補正予算など12議案が

審議されました。

その結果、平成15年度の一般会計補正予算は、1億27

86万8千円を追加し、総額35億1286万8千円となりました。

主な一般会計の補正は次のとおりです。

【総務費】

地域イントラネット基盤整備事業 〓 214万8千円 黒

坂自主防災委員会コミュニティ

ティ助成事業 〓 200万円

国際交流事業 〓 201万9千円

合併対策事業 〓 300万円

【農業費】

中山間地域総合整備事業 〓 1901万5千円

特定農山村地域活動支援事業 〓 516

万7千円

【商工費】

滝山公園散策道整備 〓 64万9千円

【土木費】

町道根雨西側支2号線道路改良 〓 5028万円

【消防費】

耐震性貯水槽整備事業 〓 1368万7千円

【教育費】

地域にかかわる「ドキドキぼらんていあ」 〓 18万円

町教育委員に

岡清子さんが再任

町教育委員会委員に岡清子さん（根雨）が町議会会で同意され、7月1日付で任命されました。再任で、任期は平成15年7月1日から4年間です。



教育委員 岡清子さん（根雨）

職員の事務分担表

日野町役場の電話はダイヤル方式です。
おかけになりたい課に直接ダイヤルしていただければ、お話しできます。 土日、祝日、夜間は 72 - 0331

町長部局

町長 梅林 豊 電話 72-0340

助役 長谷川 猶幸 電話 72-2108

(兼) = 兼務 (併) = 併任 (派) = 派遣

(市外局番 0859) 鳥取県日野郡日野町根雨 101 番地

電話 72 0331
FAX 1484

総務課

課長 山田 俊一
課長補佐 音田 充
室長 石田 信広
室長 生田 哲二

人事庶務係

係長(兼) 音田 充
主任 渡部 裕之

財政係

係長 生田 哲一
主任 谷口 理恵

防災係

係長(兼) 池田 俊弘
主任 米澤 鉄夫

地震災害住宅復興室

主任(兼) 渡部 裕之
運転手 石田 三成

同和对策室

室長 石田信広
下榎隣保館 館長 奥田 修・指導員 中原 千鶴・生活相談員 山崎 隆弘

企画振興課

電話 72 0332
課長 小谷 学
参事 松田 勲
課長補佐 松村 讓

政策企画係

係長(兼) 松村 讓
主事 音田雄一郎

広報公聴係

係長(兼) 伊田 喜浩
主事 稲田いずみ

商工観光係

係長 伊田 喜浩
主事 荒木 憲男

合併推進室

参事(派) 西村 昭・主幹(派) 塔川 和之
(派) = 合併協議会設立準備会事務局へ派遣

戸籍住民係

係長 遠藤 律子
主任 荒木 憲男

税務係

係長(兼) 後藤 一則
主事 景山 政之

評価係

係長(兼) 妹尾 秀博
主事 神崎 猛

住民ふれあい課

電話 72 0333
課長 山形 克彦
課長補佐 妹尾 秀博

福祉係

係長(兼) 山形 知博
主任 生田 季香

健康づくり係

係長(兼) 山形 祐子
主任 生田 直子

国保医療係

係長(兼) 音田 初志
主事 吉川 理恵

健康福祉センター

所長 山形 祐子
主事 吉原 尚志

在宅介護支援センター

所長(兼) 山形 祐子
主事 伊田 達彦

山村開発センター

所長(兼) 中田 康介
嘱託 遠藤 裕美

健康福祉課

電話 72 0334
課長 金田 雅夫
参事 田淵 久之
課長補佐 山形 知博

地域整備課

電話 72 2101
課長 恩田 勉
課長補佐 柴田 孝志

生活環境係

係長(兼) 松田 暢子
主事 住田 秀樹

水道係

係長(兼) 柴田 孝志
主事 山縣 実

下水道係

係長(兼) 音田 守
主事 生田 安彦

建設係

係長(兼) 稲田 正純
主事 生田 安彦

保育所

根雨保育所

電話 72 0238
所長 河平 芙美子
次長 長谷川 真由美
保育士 田貝 陽子
保育士 荒木 直美

日野保育所

電話 72 1133
所長 瀧田 美紀子
次長 音田 真理子
主任 寺本 かをり
保育士 音田 浩子
調理員 小川 由美子

黒坂保育所

電話 74 0225
所長 稲田 重美
次長 生田 環
主任 宇田川 三枝
調理員 生田 千佳子

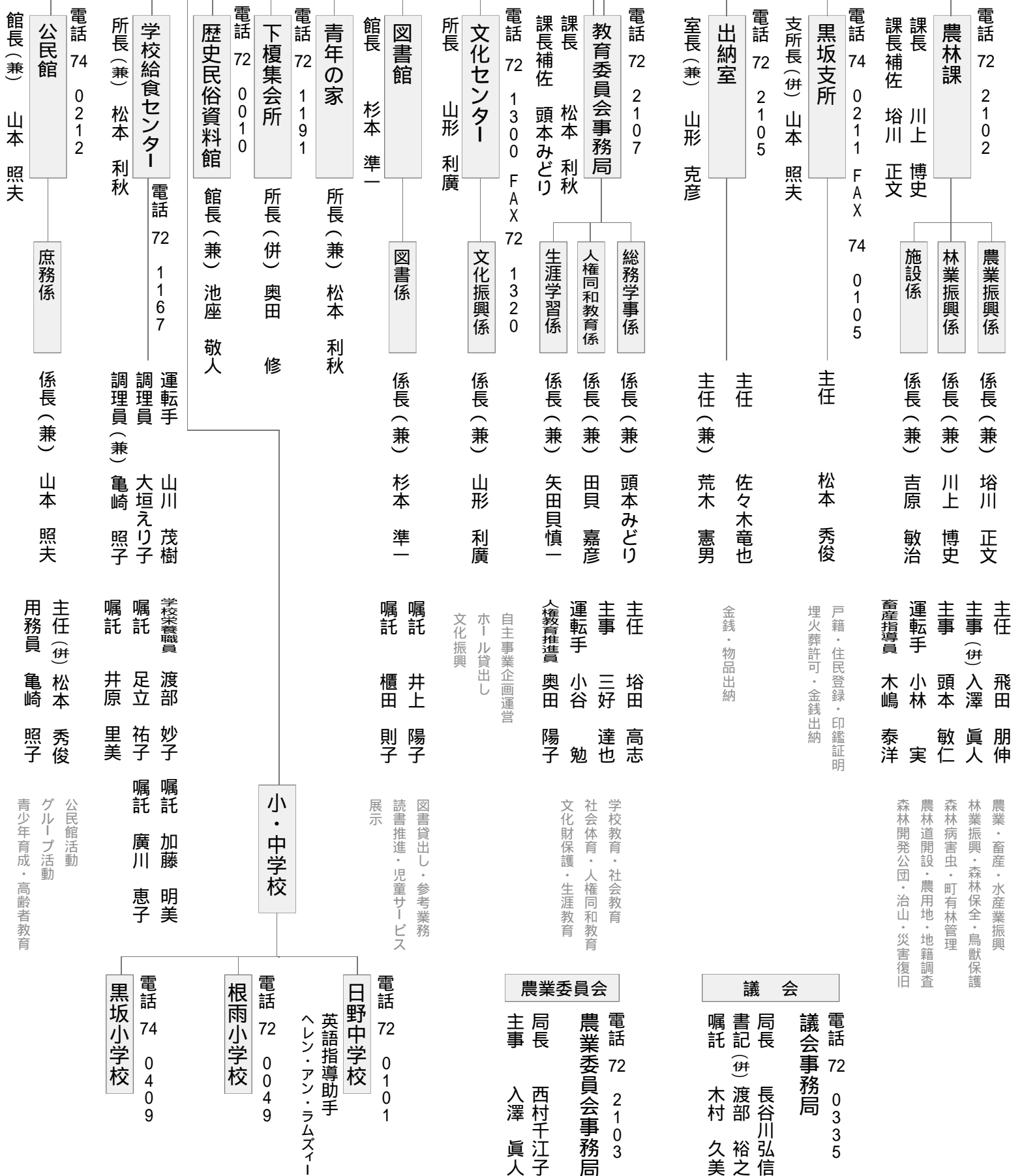
環境美化・ごみ処理・し尿処理
簡易水道・公共下水道・除雪
農業集落排水・町営住宅
改良住宅・町道新設・維持
砂防・河川・災害復旧

人事・条例・規則・庶務
職員福利・庁舎管理
財政・財産管理・選挙
消防・防災・水防・人権啓発
下榎隣保館運営
住宅等復興補助
震災復興相談

【平成 15 年 7 月 1 日現在】

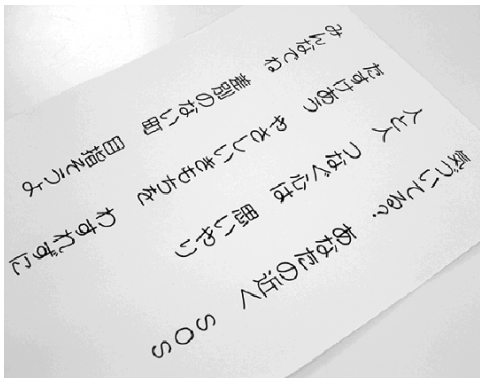
教育委員会部局

教育長 池座 敬人 電話 72-2106



部落解放標語の入選作品が決まる

応募総数 371 点の中から入選作品 25 点



人権尊重の意識高揚を目指し、毎年募集している部落解放標語の今年度入選作品が決まりました。

6月26日、役場会議室で選考会が開かれ、町内の小中学生、高校生、一般から応募のあった総数371点の作品の中から、小学校1年から3年の部7点、小学校4年から6年の部5点、中学校の部5点、高校の部6点、一般の部2点の入選作品25点が選ばれました。入選者には、各学校で表彰状と記念品が手渡され、入選作品の標語は、全世帯に配られます。



入選作品を紹介

【小学校1年から3年の部】

ともだちと なかよくあそぶと うれしいよ	西村 浩貴さん(黒坂小学校1年)
ひとりぼっちはさみしいよ みんななかよくあそぼうよ	松本 美紀さん(根雨小学校1年)
やさしさは ころとこころの あくしゅだよ	長内 綾乃さん(黒坂小学校2年)
なくそうよ いじめ わるぐち しらんぷり	住田 菜也乃さん(黒坂小学校2年)
たすけあう やさしいきもちを わすれずに	西村 安奈さん(根雨小学校2年)
てをつなごう みんななかまだ なかよしだ	西村 佳畝さん(根雨小学校2年)
心と心をつないだら かかるよ きれいなにじの橋	高橋 由佳さん(根雨小学校3年)

【小学校4年から6年の部】

いじめはね 人の心に 矢をさすよ	中原 美咲さん(根雨小学校5年)
さりげない 言葉とたいどで 思いやり	袴田 珠理さん(根雨小学校5年)
みんなでね 差別のない町 目指そうよ	木村 彩花さん(黒坂小学校6年)
待ってちゃんにもかわらない はじめの一步は まず自分	稲田 浩明さん(黒坂小学校6年)
友だちは みんな大切 宝物	矢田 貝祐輔さん(黒坂小学校6年)

【中学生の部】

気づいてる? あなたの近く SOS	継岩 悠里さん(日野中学校1年)
自分から 気付いて抜こう 差別の芽	田辺 恵太さん(日野中学校2年)
人権を 守れぬ人は 何も守れぬ	西村 亮佑さん(日野中学校2年)
「どうしよう」迷ってないで 助けよう!	継岩 茜さん(日野中学校3年)
自分から 出していこう 支えの手	柴田 美幸さん(日野中学校3年)

【高校の部】

いじめ・差別 見て見ぬふりはやめようよ	角 愛美さん(日野高等学校1年)
だまってても差別はなくなる 踏みだそう勇気の一步	渡辺 健治さん(日野高等学校1年)
見つめよう 自分の中の 差別の眼	安達 雅人さん(日野高等学校1年)
もうきろう 部落差別を この代で	西川 光さん(日野高等学校2年)
立ち向かえ 差別なんか 負けないで	谷口 大喜さん(日野高等学校2年)
注意する その勇気を 大切に	梶浦 礼子さん(日野高等学校2年)

【一般の部】

人と人 つなぐ心は 思いやり	奥田 正武さん(日野中学校)
私から なくしていこう差別の芽 広げていこう 心のバリアフリー	西村 彰滋さん(日野中学校)

卓球など7競技で汗を流す

第58回日野郡民総合体育大会

日野郡のスポーツ振興を図ろうと、第58回日野郡民総合体育大会が、7月13日、日南町総合グラウンドを主会場に開かれました。

日野町からも卓球やバレーボール、バドミントンなど7競技に選手が参加しました。この予定されていた陸上、テニス、野球、ゲートボールの競技は、降雨により競技中止となりました。

各種目の日野町の成績は次

のとおりでした。

- 総合順位 4位
- バレーボール 男子〃3位・女子〃4位・婦人〃4位
- 卓球 2位
- バドミントン 男子〃3位・女子〃4位
- 柔道 2位
- 剣道 2位
- グラウンドゴルフ 男子〃4位・女子〃4位
- ゴルフ 2位



各種目熱戦が繰り広げられる(写真 バレーボール)

表彰

おめでとうございます

手権80m・300m障害、棒高跳び優勝など

【ソフトテニス】

田代裕二さん(黒坂)
第28回鳥取県中学校総合体育大会優勝

生田翔平さん(黒坂)

第28回鳥取県中学校総合体育大会優勝、第15回中国地区中学生ソフトテニス大会2位など

谷口芳一さん(黒坂)

第15回中国地区中学生ソフトテニス大会2位
中川静香さん(黒坂)

第28回鳥取県中学校総合体育大会優勝、第9回全日本ジュニアソフトテニス選手権大会2位

頭本志穂さん(下黒坂)
第28回鳥取県中学校総合体育大会優勝、第9回全日本ジュニアソフトテニス選手権大会2位

音田由紀さん(野田)

第28回全日本高等学校選抜ソフトテニス大会鳥取県予選会(団体)優勝

稲田和正さん(上菅)

第19回全日本小学生ソフトテニス選手権出場

稲田浩明さん(上菅)

第19回全日本小学生ソフトテニス選手権出場など

伊田浩貴さん(福長)
第19回全日本小学生ソフトテニス選手権出場など

榎原和也さん(黒坂)

第19回全日本小学生ソフトテニス選手権出場など

荒木沙紀さん(黒坂)

木村彩花さん(黒坂)
榎原深太さん(黒坂)
西村賢人さん(福長)

谷口優佳子さん(黒坂)

音田夏子さん(野田)
継岩拓斗さん(根雨)
第2回全日本小学生ソフトテニス大会出場

【剣道】

福岡朋美さん(根雨)

第48回中国高等学校剣道選手権大会県予選(個人・団体)優勝など

福岡真衣子さん(根雨)

平成14年度鳥取県高等学校総合体育大会(団体)優勝

スポーツ表彰(団体の部)

【ソフトテニス】

日野中学校(男子)

第28回鳥取県中学校総合体育大会優勝、第15回中国地区中学生ソフトテニス大会2位、ミスノカップソフトテニス大会2位など

スポーツ表彰(個人の部)

【陸上】

宇田春男さん(黒坂)
第12回アジアベテランズ選

7月13日、郡民総合体育大会の開会式で平成15年度日野郡体育協会スポーツ表彰授与式がありました。
スポーツ表彰は、平成14年度中に県大会で優勝、中国大会で上位入賞、全国大会・国体に選抜され出場した人を表彰し、その栄誉をたたえるものです。
今回受賞された皆さんを紹介します。

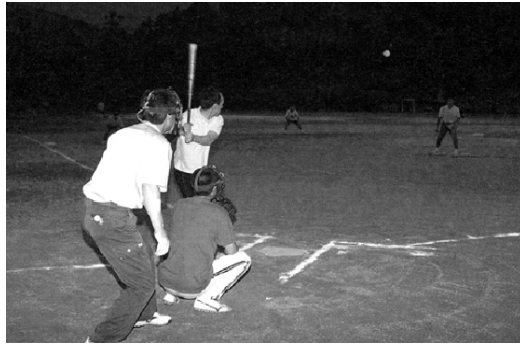
みんなのひろば

ナイター照明の下でさわやかな汗

ソフトボールを通してお互いの親睦と体力増進を図ろうと、町ソフトボールナイターリーグ(同実行委員会主催)が、6月20日から日野高校グラウンドの夜間照明を使い開かれています。

同日の開会式では、選手を代表して津地の子チームの佐野秀樹さん(津地)が「親睦を図り、楽しみながら全力でプレーします」と力強く宣誓しました。

試合は、毎回、ハッスルプレーや珍プレーが続出。選手たちは「体を動かし、汗を流すのは最高です」、みんなが集まる良い機会なので、交流も深まります」などと笑顔で話



交流の場として定着しているナイターソフト

ソフトボールリーグに6チームが熱戦

していました。

11回を数える今大会には、地域、職場などから6チーム(約110人)が参加。総当りのリーグ戦で、8月上旬まで熱戦が繰り広げられます。

ゲートボールで交流を深める

町親善ゲートボール大会

ゲートボールを通して交流を深め友好の輪を広げようと、6月22日、第22回町親善ゲートボール大会が、町運動広場(津地)で開かれました。

大会には、岡山県新庄村や美甘村、西伯町などから12チーム(約70人)が参加。予選はリーグ戦、その後は、トーナメントで熱戦が繰り広げられました。

参加選手は、日ごろの腕前を披露したり、交流を深めていました。

日野町からは、黒坂、安井根雨、舟場チームが参加しましたが、惜しくも予選で敗退。優勝は西伯チーム(西伯町)でした。



一打一打集中する選手たち

日野川で太公望が腕前を競う

榎原康史さん(黒坂)が2年連続優勝

日野川清流王友釣大会

アユ釣りの腕前を競い合う、日野川清流王友釣大会(町水産振興連合会主催)が、6月15日、日野川で開かれました。今年で2回目の大会には、広島、岡山など県内外から76人の太公望が参加。根妻から津地の日野川、約3^キの区間で、制限時間内に釣ったアユの匹数を競い合いました。今年、水温が低く釣りにくい条件でしたが、参加選手は、みごとな竿さばきでオートリアユを操り、次々とアユを掛けていました。

順位決定戦は、予選を通過した10人と昨年以上位入賞者6人の計16人で競い合いました。結果、榎原康史さん(黒坂)が昨年に続き優勝しました。この日釣り上げられた約250匹のアユは、おしどり荘、かじか荘に配られ、利用者に喜ばれました。

大会結果は次のとおりです。上位入賞者のみ紹介

- 優勝 榎原康史さん(黒坂)
- 2位 糸田正美さん(米子市)
- 3位 奥田裕之さん(溝口町)
- 4位 大谷巨さん(会見町)
- 5位 舟越寛継さん(日南町)
- 6位 原田真名夫さん(米子市)
- 7位 遠藤弘幸さん(米子市)
- 8位 田村広宣さん(岡山県)



おとりアユを受け取るスタート前の選手

町に100万円を寄付

菊地孝常さん（宮崎市）

福祉関係に使ってください

6月19日、町に対し、宮崎県宮崎市の菊地孝常さん（73歳）から、町の福祉関係に使ってほしい」と100万円の寄付がありました。

菊地さんは、もともと宮崎県の出身でしたが、父親が根雨高等女学校の教職に就かれ、昭和6年から10年間（根雨小学校5年生まで）根雨地区に住んでいました。

昭和8年の大雪で住んでいた家がつぶれた時、近所に住む住民や寄宿舎の女学生らに助けられたことがとても印象にあり、「日野町は第二のふるさと」と町に寄付の申し出がありました。

長年努力され、貯められた寄付金の100万円は、町の福祉関係に使ってほしいとのこと、梅林町長は「とても感謝しています。ぜひ福祉に使わせていただきます」と話しました。

現在、菊池さんは、宮崎県の専門学校で非常勤講師を退職し、宮崎市内に在住。

多彩なステージ

第7回日野川音楽祭



ステージで熱唱する音楽愛好者

音楽で文化交流を広げようと、6月29日、日野川音楽祭が、町文化センターで開かれました。

音楽祭は、日野川沿線で活躍する町内外の音楽愛好者ら約110人が出演。フォーク、合唱、大正琴、邦楽のヒット曲、マジックショーなど多彩なステージが繰り広げられました。

町内からは、木嶋泰さん（根雨）やコーラスグループなどが参加し、美しい歌声を披露しました。

音楽祭の最後には、会場全員で町民歌を合唱。会場に詰めかけた200人は、約4時間のステージを満喫しました。

楽しみながらホールを回る

日野町民ゴルフ大会

ゴルフを通して親睦を図ろうと、6月22日、日野町民ゴルフ大会、町体育協会ゴルフ部主催）が、神郷ゴルフクラブ（岡山県）で開かれました。

大会には30人のゴルフ愛好者が参加。各組に分かれ、日ごろの腕前を競い合いながら楽しくホールを回りました。

成績は次のとおり（敬称略）
優勝〃 生田英明 2位〃 富田弘文 3位〃 渡部不二夫 4位〃 中西康夫



優勝トロフィーを手に喜びの生田さん

小型ポンプの部で優勝

西部消防ポンプ操法大会

操法技術の向上を目指そうと、7月6日、西部消防ポンプ操法大会が県消防学校（米子市）で開かれ、ポンプ車の部と小型ポンプの部に町消防団が出場しました。

出場した第一分団の団員11人は、日ごろの練習成果をみごとに発揮し、小型ポンプの部で優勝（4チーム参加）、ポンプ車の部で4位11チーム参加）に入賞しました。

優勝した小型ポンプの部は、7月20日に倉吉市で開かれる県大会に出場します。

犯罪や非行のない 明るい社会へ

街頭広報で呼びかける

7月の「社会を明るくする運動」強化月間に合わせ、7月2日に黒坂駅前、3日に根雨駅前街頭広報が行われました。

参加した保護司、更生保護婦人会員ら15人は「犯罪や非行のない明るい社会を目指しましょう」と呼びかけながら啓発チラシなどを通学する高校生や住民に配りました。

社会を明るくする運動

犯罪や非行防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築いていこうと、毎年7月に全国的な運動が行われています。

今年は「犯罪や非行を防止し、罪を犯した人や非行をした少年の更生を支え、人々が支え合って生きていく明るい地域づくりに参加する」を重点目標に、幅広い運動を展開していきます。

皆さんのご理解とご協力をお願いします。

文化センター だより

図書館・ホール森の音楽隊

TEL 72-1300 FAX 72-1320

E-mail hinolib@infosakyu.ne.jp

月～金 午前9時30分～午後6時
土・日 午前9時～午後5時

図書館情報

カレンダー

8月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

○印が休館日です

展示コーナー

懐かしさと涼を呼ぶ
手づくりうちわ展

8月11日(月)～
8月31日(日)

幼い時の浴衣など捨てがたい
布を再利用。だれにでも簡単に
作れる布うちわを紹介します。

鳥取県西部地震資料コーナー
震災から3年。県や各市町村、
関係機関などから寄贈された貴重
な震災記録や資料を展示して
います。

部落解放月間 7/10～8/9

啓発の催し

人権パネル展

8月1日(金)～8月9日(土)

おしらせ

図書館おはなし会
7月26日(土)
午前11時～ 図書館

8/3
日

今回は動くおもちゃを作ろう おもちゃづくり教室

今回は「やじろべい」が大好評。
昨年「やじろべい」が大好評。
第2弾として、普通じゃない「ヨーヨー」を作ってみよう。
どんなおもちゃかは、見てのお楽しみ。



親子でおもちゃづくりに挑戦(昨年の教室風景)

- 【とき】 8月3日(日)
午前9時30分～正午
- 【ところ】 山村開発センター 大集会室
- 【定員】 30人(小学2年生以下は保護者同伴)
- 【参加費】 200円(材料費)
- 【講師】 若林孝典さん(岡山県東栗倉村)
工房「童」主宰
- 【共催】 木のおもちゃづくり・町公民館・町文化センター

8/3
日

アニメ映画会 ポケットモンスター「七夜の願い星」
とき 8月3日(日) 2回上演
午前10時30分、午後1時30分
チケット 中学生以下=800円(当日1000円)
一般=1300円(当日1800円)
親子ペア=2000円(当日券なし)

主催 米子サテイ東宝

よろしく
お願いします

7月1日の人事異動により、文化センター所長=山形利廣、図書館長=杉本準一になりました。

7/26
土

オリンピックマラソン選手
有森裕子スポーツ講演会「よろこびを力に」
とき 7月26日(土) 午後6時～午後7時
入場無料(要整理券)
主催 D.O.Sポーツ(問い合わせ先 電話72 2323)

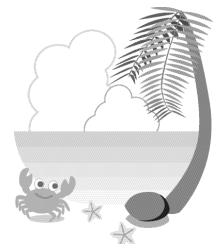
7/25
金

人形劇団ブーク公演「しりたがりやのソウさん」
とき 7月25日(金) 2回上演
午前10時(保育所団体鑑賞) 午後7時
チケット 高校生以下=1300円(当日1500円)
一般=1700円(当日2000円)
親子ペア=2500円(当日3000円)

文化センターの催し

8月 ぐらしのカレンダー

AUGUST (葉月)



1 金	
2 土	日野川カヌースクール 安原カヌーの里 午前9時～正午
3 日	おもちゃづくり教室 開発センター 午前9時30分～正午 アニメ映画会ポケットモンスター「七夜の願い星」 町文化センター 午前10時30分～ 午後1時30分～
4 月	不燃・資源ゴミの収集日(黒坂・菅福地区) 健康相談 町公民館 午前9時～午前10時
5 火	人権相談 開発センター 午後1時～午後3時 心配ごと相談・高齢者生活相談 開発センター 老人福祉センター 午前9時～午後3時 乳幼児相談 開発センター 受付 午後1時15分～午後1時30分
6 水	発泡・電池の収集(1班)
7 木	発泡・電池の収集(2班) 年金相談 開発センター 午前10時～午後2時
8 金	発泡・電池の収集(3班)
9 土	出雲街道根雨宿一番館土曜夜市 根雨宿一番館 午後6時30分～午後9時
10 日	4県4郡市総合体育大会 (開発センター休館日) 江府町総合グラウンドほか 午前9時～
11 月	古紙の収集日(黒坂・菅福地区) 基本・結核・肺がん検診 開発センター
12 火	
13 水	可燃ごみの収集は休みます(～15日まで)
14 木	魚とのふれあいイベント 黒坂カワコふれあい公園 午前9時30分～ 不要犬・猫引取り日 日野保健所
15 金	町成人式 町文化センター 午前9時30分～
16 土	行政相談 開発センター 午前9時～正午

16 土	日野川カヌースクール 安原カヌーの里 午前9時～正午 黒坂納涼まつり
17 日	
18 月	不燃・資源ゴミの収集日(根雨・日野地区)
19 火	
20 水	発泡・電池の収集(4班)
21 木	発泡・電池の収集(5班) 濱田壽峰第2回郷里がえり展(～24日まで) 開発センター 午前9時30分～午後5時
22 金	発泡・電池の収集(6班) 人権・同和教育学習講座 町公民館 午前10時～午前11時30分
23 土	出雲街道根雨宿一番館土曜夜市 根雨宿一番館 午後6時30分～午後9時
24 日	濱田壽峰第2回郷里がえり展(最終日) 開発センター 午前9時30分～午後3時
25 月	古紙の収集日(根雨・日野地区) 健康相談 開発センター 午前9時～午前10時
26 火	胃がん・大腸がん検診 開発センター 1歳6か月・2歳児健診 開発センター 受付 午後1時15分～午後1時30分
27 水	発泡・電池の収集(7班)
28 木	発泡・電池の収集(8班) 不要犬・猫引取り日 日野保健所
29 金	発泡・電池の収集(9班)
30 土	
31 日	
9/1月	町県民税2期分納期限・国民健康保険2期分納 期限・介護保険料2期分納期限

直 通 電 話	総務課	72 0331	企画振興課	72 0332
	地域整備課	72 2101	農林課	72 2102
	議会事務局	72 0335	農業委員会	72 2103
	給食センター	72 1167	福祉センター	72 2555
	根雨保育所	72 0238	日野保育所	72 1133

住民ふれあい課	72 0333	健康福祉課	72 0334
黒坂支所	74 0211	出納室	72 2105
教育委員会	72 2107	文化センター	72 1300
公民館	74 0212	下榎集会所	72 1191
黒坂保育所	74 0225	夜間・休日	72 0331

秋の本番に向けて練習に励む

10月19日上演 ミュージカル「星のおじいさま(仮称)」

町文化ホールでは、この秋に上演する住民参加型のミュージカル「星のおじいさま(仮称)」に出演する子どもたちの元気な歌声が響き渡っています。

このミュージカルに出演するのは、町内の小学生26人と大人7人の33人。練習は、5月31日から始まり、毎月約4回程度、町文化センターの舞台で行われています。

今は、歌唱レッスンや踊りの振り付け、せりふの練習中で、子どもたちは本番に向けて真剣に取り組んでいます。

ミュージカル「星のおじいさま(仮称)」は、10月19日(日)に同センターで上演。

収穫祭の夜、子どもたちが星のおじい様との出会いを通して、繰り広げられる物語。歌って、踊って、演じる見ごたえのあるミュージカルです。



ホールに子どもたちの元気な声が響く

夜空にライトアップ

出雲街道根雨宿一番館土曜夜市



夏の風物詩となった土曜夜市には多くの人でにぎわう

夕暮れとともにライトアップ。6月14日から始まった夏恒例の出雲街道根雨宿一番館土曜夜市は、大勢の人々でにぎわっています。6月28日も、根雨宿一番館や向かいの町商工会前駐車場には、特設

のテントが張られ、多くの人々が会場に訪れました。

この日は、スイカやメロンなどの農産物や花の即売を安価で販売したり、金魚すくいなどの楽しい催しやかき氷、焼き鳥などの屋台も出店され、訪れた人々は、楽しい時間を過ごしていました。

土曜夜市は、8月までの毎月第2・4土曜日の午後6時30分から午後9時まで開かれます。また、毎月第2土曜日の午後1時から、日野高校生による高校生チャレンジシヨップも開かれています。

ホタルの里



夏の風物詩であるホタルをご覧になりましたか。

ある日「オシドリの里がホタルの里になってますよ」とメールが届いたので行ってみました。モヤのかかった日野川は、幻想的でまるで墨絵のようでした。観察小屋ではホタルの大量に出会うことができました。

そこはホタルの里。日野川の自然に心から拍手を送りました。

連絡先 オシドリグループ
事務局 森田(72-0271)



「きれいな水が好き」
撮影 片山千束さん(岡山市)

わたしの町

6月30日現在

(前月比)

人口	4,465人 (-9)
男性	2,106人 (-9)
女性	2,359人 (±0)
世帯数	1,565戸 (-1)

赤ちゃん誕生

おめでと〜ございませう
(6月11日〜7月10日)

6月	(出生児)	(保護者)	(性別)	(住所)
松田 康誠	重徳・直子	男の子	舟場	
7月				
船越 基	宗孝・美香	男の子	黒坂	
恩田 晃辰	正重・さき	男の子	黒坂	

おくやみ

ご冥福をお祈りします
(6月11日〜7月10日)

6月	(氏名)	(年齢)	(住所)
若林 實壽	84歳	金持	
遠藤 暁美	56歳	黒坂	

編集後記

待ちに待った夏休み。宿題の自由課題は何をしようか悩むものですね。そこで、この夏休みに広報(8月号・8月20日発行)を作ってみたい子どもたちを募集したいと思います。希望される方は、7月31日まで企画振興課広報担当(電話72-0332)までご連絡ください。お待ちしております。いっしょに取材に行きましょう。